

◆ バイオマスエコボイラーの特長

1. 燃料源は産業廃棄物などの再利用
2. 低ランニングコスト
新エネルギー源利用により、化石燃料の利用を最小限に抑える。
重油・灯油との価格比較の場合、1/3～1/4のコストで対応可能。
3. 環境に優しいエコボイラー
CO2削減の大幅な削減可能になります。
循環型社会構築のゼロエミッションへの社会貢献が可能です。

◆ バイオマスエコボイラーの用途

1. 温風(熱交換器)による直接温風供給利用
ビニールハウス内などの暖房熱源、工場などの暖房熱源
2. 温水(熱交換機)による直接温水供給利用
温泉施設、温水プール、魚養殖施設
3. 温水循環型利用
融雪設備、温室栽培、温室飼育、施設の暖房

◆ バイオマスエコボイラーの仕様

放熱能力	50,000kcal～500,000kcal/hタイプあり
燃焼方式	火口燃焼空気自動供給方式
燃料	木質チップ/ペレット、RPF/RDF、フラフ燃料
点火方法	灯油バーナー点火方式
運転方式	設定温度による完全自動運転方式

販売元

株式会社 シー・エス・エス

〒704-8196 岡山市北区青江4丁目3-7

金田事務所 岡山市東区金田691-10

電話 086-948-3447

ファックス 086-237-0127

E-mail css@etude.ocn.ne.jp

HP <http://www.css-nano.com>

お問い合わせは左記へ

「廃棄バイオマスの燃料化リサイクル」

バイオマスエコボイラー



バイオマスエコボイラー

**燃料は、
産業廃棄物の
再利用！**



生ゴミ乾燥機熱源利用

平成28年10月

株式会社シー・エス・エス

バイオマス燃料

☆ 燃料として産業廃棄物の再利用

- ◆ 間伐材などの木質・食品残渣・フラフ等の燃料化
- ◆ 廃タイヤチップ・RPF/RDF・籾殻などの農業廃棄物

☆ 新エネルギー利用による燃料費のコスト削減

- ◆ 化石燃料からの開放による CO₂削減



全木チップ



バークチップ



木質ペレット



フラフ



有機性残渣物



廃タイヤ



もみがら



廃菌床

循環型社会形成ゼロエミッションへの貢献！

熱供給施設



施設暖房



温水プール



温泉施設



ビニールハウス暖房



バイオマスガス発生装置



蒸気ボイラーシステム

設置事例写真

各種熱源用に熱風機のお勧め！



12万kcal/h/ボイラー



12万kcal/hボイラー